

令和7年度 葛が谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

葛が谷地域ケアプラザでは、荏田南地区、渋沢地区、柚木荏田地区、ふれあいの丘地区の4地区を担当しています。ふれあいの丘地区では、令和4年度から見花山、富士見が丘が追加で担当となり、ご相談も増えてきています。地域活動については、各地区で実施されている高齢者対等のサロンや健康体操教室等へ出向き、フレイル予防等の情報提供だけでなく、ケアプラザの取組を周知しています。令和7年度は、地域福祉保健計画の作成年として、地域のさまざまな場面で検討の場が設けられるため、区や区社協と連携して支援します。また、新たにチームオレンジに取り組み、認知症ご本人やご家族が地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを、認知症を支援している事業所や地域の方とともに進めます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・個別ケースの共有を5職種が行うことで、個別課題だけでなく地域課題を捉える視点を持つ。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・支援者側が関係機関の役割を理解し、円滑な連携がとれるよう講座や交流会を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・既存の自主活動グループの支援継続と、地域ニーズに即した事業を実施するとともに自主的な活動につながるよう支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・区、区社協、他ケアプラザ等の関係機関と虐待指針の読み合わせやケーススタディに取り組み、早期発見、対応に努める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・チームオレンジの取組みとして、認知症当事者を支援している事業所と顔の見える関係を構築し、地域で認知症の方やご家族が安心して暮らし続けられるまちづくりを進める。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度葛が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	地域ケアプラザは横浜市の公共施設であることを認識し、常に地域住民や利用者の視点に立った対応を心掛けるとともに、介護保険サービス事業者等に対しても公正中立な立場にたち、利用者やその家族に対し介護保険サービス事業者を紹介する際には、偏りが生じないように情報提供します。	法令順守にとどまらず、地域住民の期待に応えられるよう、施設内事故及び車両事故、個人情報漏洩等の事故防止に努め、行動することを目指します。地域福祉の推進役として職員一人ひとりが改革意識を持ちながら行動し、地域住民や関係機関との協働のもと、地域の福祉課題の解決に取り組みます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が目指す自立した日常生活を継続できるよう一緒に考える基本姿勢を大切に支援します。また、利用者自らが十分納得し、選択できるように丁寧な説明と情報提供を行い、目標を共有したうえで、その人らしい意欲的な生活が送れるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限り自宅において、自立した日常生活を営むことができるよう支援を行うと同時に、利用者の家族が身体的、精神的負担を軽減できるよう介護計画(居宅サービス計画)を作成します。身近な相談・支援の窓口としての機能が発揮できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤兼務) ・介護予防支援プランナー2名(非常勤2名) ・看護師1名・社会福祉士2名(常勤)	・管理者1名(常勤兼務) ・居宅介護支援専門員(非常勤2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者一人ひとりの生き方を大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようなサービス提供を目指します。また、ご家族に対しては単なるサービス提供の場ではなく、安心して生活上の相談ができる身近な窓口としての機能を果たし、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように支援に取り組めます。		
実施体制	【実施日数】 359日(12月29～1月3日の年末年始は休業) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 (介護予防・第1号・通所介護合計)33名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【その他料金】 ≪通所介護 実費負担(1割負担)≫ (要介護1)611円/回(要介護2)722円/回(要介護3)833円/回(要介護4)944円/回(要介護5)1,055円/回 ①入浴加算 43円/回 ②口腔機能向上加算 161円/回 ③個別機能訓練加算Ⅰ(イ) 60円/回 ④サービス体制加算Ⅲ 7円/回 ⑤科学的介護推進体制加算 43円/回⑥食費負担 850円/回 ⑦7特別な行事 実費相当 ⑧介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる ≪第1号通所介護 (1割負担分)≫(事業対象者・要支援1)1,928円/月(要支援2)3,882円/月 ①口腔機能向上加算 108円/月 ②体制加算Ⅲ(事業対象者・要支援1)26円/月(要支援2) 52円/月 ③科学的介護推進体制加算 43円/回 ④食費負担 850円/回 ⑤介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる ⑥介護職員処遇改善加算Ⅰ/介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者 1人(常勤) ・生活相談員 3人(常勤・非常勤) ・看護師(機能訓練指導員兼務) 5人(非常勤) ・介護職員 10人(非常勤) ・送迎運転員 6人(非常勤) ・調理員 5人(委託職員)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「葛が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,911,608	0	18,911,608	0	18,911,608	横浜市より
内 受領額	18,911,608		18,911,608		18,911,608	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	10,000	0	10,000	0	10,000	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他	10,000		10,000		10,000	
その他	1,977,500		1,977,500		1,977,500	
収入合計	20,899,108	0	20,899,108	0	20,899,108	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,748,418	0	13,748,418	0	13,748,418	法人本部経費は含まれていません。
内 本俸	3,025,000		3,025,000		3,025,000	
内 社会保険料	1,427,000		1,427,000		1,427,000	
内 手当計	925,000		925,000		925,000	
内 健康診断費	4,000		4,000		4,000	
内 勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000		7,000	
内 退職給付引当金繰入額	115,000		115,000		115,000	
内 その他	8,245,418		8,245,418		8,245,418	
事務費	200,000	0	200,000	0	200,000	法人本部経費は含まれていません。
内 旅費	6,000		6,000		6,000	
内 消耗品費	50,000		50,000		50,000	
内 会議随い費	3,000		3,000		3,000	
内 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	50,000		50,000		50,000	
内 使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0	50,000	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他	50,000		50,000		50,000	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
内 職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
内 振込手数料	0		0		0	
内 リース料	0		0		0	
内 手数料	3,000		3,000		3,000	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	10,000	0	10,000	0	10,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	10,000		10,000		10,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	3,023,000	0	3,023,000	0	3,023,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	61,000		61,000		61,000	
内 その他	2,962,000		2,962,000		2,962,000	法人本部経費は含まれていません。
管理費	3,992,690	0	3,992,690	0	3,992,690	
内 光熱水費	294,000		294,000		294,000	
内 清掃費	1,143,000		1,143,000		1,143,000	
内 機械警備費	76,000		76,000		76,000	
内 設備保全費	336,000	0	336,000	0	336,000	
内 空調衛生設備保守	93,000		93,000		93,000	
内 消防設備保守	46,000		46,000		46,000	
内 電気設備保守	129,000		129,000		129,000	
内 害虫駆除清掃保守	68,000		68,000		68,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	2,143,690		2,143,690		2,143,690	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	21,438,108	0	21,438,108	0	21,438,108	
差引	△ 539,000	0	△ 539,000	0	△ 539,000	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業費 支出	61,000	0	61,000	0	61,000	謝金・保険料
自主事業 収支	△ 56,000	0	△ 56,000	0	△ 56,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「葛が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,029,589	0	31,029,589	0	31,029,589	横浜市より
内 受領額	31,029,589		31,029,589		31,029,589	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	0	6,187,717	0	6,187,717	横浜市より
内 受領額	6,187,717		6,187,717		6,187,717	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	6,944,000		6,944,000		6,944,000	
収入合計	44,515,306	0	44,515,306	0	44,515,306	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,072,356	0	40,072,356	0	40,072,356	法人本部経費は含まれていません。
内 本俸	17,359,000		17,359,000		17,359,000	
社会保険料	4,322,000		4,322,000		4,322,000	
手当計	2,347,000		2,347,000		2,347,000	
健康診断費	22,000		22,000		22,000	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000		32,000	
退職給付引当金繰入額	1,484,000		1,484,000		1,484,000	
その他	14,506,356		14,506,356		14,506,356	
事務費	250,000	0	250,000	0	250,000	法人本部経費は含まれていません。
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	36,000		36,000		36,000	
会議購い費	0		0		0	
印刷製本費	33,000		33,000		33,000	
通信費	100,000		100,000		100,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0	50,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			7,000		7,000	
施設賠償責任保険	7,000		#REF!		#REF!	
職員等研修費	4,000		4,000		4,000	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
事業費	3,134,950	0	3,134,950	0	3,134,950	法人本部経費は含まれていません。
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
その他	2,150,950		2,150,950		2,150,950	
管理費	932,000	0	932,000	0	932,000	法人本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	78,000		78,000		78,000	
清掃費	304,000		304,000		304,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	336,000	0	336,000	0	336,000	
内 空調衛生設備保守	93,000		93,000		93,000	
消防設備保守	46,000		46,000		46,000	
電気設備保守	129,000		129,000		129,000	
害虫駆除清掃保守	68,000		68,000		68,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	214,000		214,000		214,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	44,515,306	0	44,515,306	0	44,515,306	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000
自主事業費 支出	354,000	0	354,000	0	354,000
自主事業 収支	△ 349,000	0	△ 349,000	0	△ 349,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 葛が谷地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	17,818		17,818	16,490		16,490	61,198		61,198			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	41	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	41		41			0
	収入合計(A)	0	0	0	17,818	0	17,818	16,490	0	16,490	61,239	0	61,239	0	0	0
支出	人件費			0	5,485		5,485	13,858		13,858	40,927		40,927			0
	事務費			0	12		12	38		38	929		929			0
	事業費			0	67		67	980		980	21,634		21,634			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	9,152	0	9,152	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,152		9,152			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,716	0	14,716	14,876	0	14,876	63,490	0	63,490	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	3,102	0	3,102	1,614	0	1,614	-2,251	0	-2,251	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：優先的に取り組み		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ボランティアグループほほえみの会	H13	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民のちょっとした困りごとについてボランティアが支援。地域支えあい活動。CPは事務局として支援している。	5:地域	1,2	定例会(毎月第1月曜)にてボランティア活動の日時を調整。	0	0	0	0
2	介護者のつどい	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これから介護をしようとしている方、介護を始めたい方に向け介護に関する情報や、息抜きの場を提供していく。リラックスした雰囲気づくりをし、参加者同士でピアカウンセリングを行い、介護の負担や不安を軽減できる場を提供する。	1:高齢者	5	介護の体験や悩み、不安などについて話せる場所を提供する 専門職による講座を通じての介護に役立つ情報提供やピアカウンセリングを実施 奇数月・第4火曜日10時～11時30分に開催する(年間計6回)	0	0	0	0
3	子育てサロン きらきら	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保護者と子どもがイベントを通じて友だちづくりや情報交換をしながら、楽しく遊べるサロン実施し、育児の不安軽減と保護者同士のネットワークづくりのサポートを担う。年4回ふれあいの丘地区社協共催、年3回(内2回は集まれ都筑のニューフェイスとして実施)みどり保育園の協力で実施する。	3:養育者及び乳幼児	4,5	毎月第3金曜日 10:00～11:30 ボランティアを受け入れ、多世代交流の場としても実施する。	0	0	0	0
4	子育てサロン きらきらスペース	R3.1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	平日に参加できる親子のための集いの場として実施していたが、きらきらを卒業(保育園入園)後、参加できる場の要望が増加したため、日曜日の午前中に、親子ふれあい体操と交流の場として実施する。	3:養育者及び乳幼児	4,5	おおむね隔月日曜日10:00～11:30 参加費¥500 講師:高田 昌子 氏 講師を依頼し親子体操を実施する。またボランティアの協力を得ながら読み聞かせや交流の場とする。	0	0	0	0
5	ハッピー・アワーバンド	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃、就労先と自宅の往復で余暇活動が少ない障害者に遊びの場を提供し、参加者相互の交流・親睦を図ることを目的。	2:障害児・者	5	毎月第1または第2金曜日 18:45～20:00開催 音楽活動 講師:中川 ともゆき 氏	0	0	0	0
6	ハッピー・アワー 保護者会	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ハッピーアワーバンドの参加者の親の会。 情報交換・研修の場。 子供の余暇活動中に別室での活動	1:高齢者	1,2	情報交換・交流会・勉強会 等	0	0	0	0
7	手芸サロン	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手芸を通じた仲間作りと生きがいづくりを目的とする。高齢者や精神障がい者などたても受け入れている。指先を使うため、認知症予防としての活動目的もある。	1:高齢者	2,5	毎月第4水曜 13:30～15:00開催 ボランティア講師2名が参加し、多様な主体の参加者に編み物等を教えている	0	0	0	0
8	ふれあいポッチャ	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	誰でも参加できるポッチャゲームの実施を通じて、介護予防や仲間作りを目的とする。	1:高齢者	2,5	毎月第2水曜 12:30～15:00 毎月第3木曜 9:30～12:00 ポッチャをチーム戦で実施。毎回最初に準備運動としてハマトレを行っている。 令和7年度やまぶきポッチャと統合し後方支援、令和8年度は自主化を予定している。	0	0	0	0
9	配食サービスはまゆう	H7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居や高齢者世帯の方を対象に安心した生活を送っていただけるよう支援をすることを目的としている。	1:高齢者	5	ボランティア主催による高齢者対象配食サービス 毎月第3水曜日に実施 CPは事務局を担っている。	0	0	0	0
10	くずがやゆめひろば実行委員会	h21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	障がい児の余暇支援から始まったが、障がい児と地域とを繋げる活動とともに、地域における障害の正しい理解や啓発等の活動もっている。	2:障害児・者	5	正しい障害の理解や啓発活動 各地区社協ごとの講座や勉強会を企画	0	0	0	0
11	ババくらぶ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児と父親が共に過ごせる居場所。父親同士のつながりづくり及び子育てに関する情報交換の場を提供。	3:養育者及び乳幼児	2,5	毎月第1土曜日10:00～11:30				
12	あみもの de ワークショップ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児と父親が共に過ごせる居場所。父親同士のつながりづくり及び子育てに関する情報交換の場を提供。	4:子ども・青少年	1,2,5	小中学生を対象として夏休み中に実施				
13	ババ育児応援講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	未就園児と父親が共に過ごせる居場所。父親同士のつながりづくり及び子育てに関する情報交換の場を提供。	3:養育者及び乳幼児	1,2	年2回実施予定 協力:全日本育児普及協会				
14	両親教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	今年度より子育て支援拠点ポボラと実施。	3:養育者及び乳幼児	5	6月、3月実施				
15	外あそびいく	平成26年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	荏田南・荏田東近隣エリア子育てネットワークと共催にて、未就学児を対象とした子育て世代の居場所を開催。	3:養育者及び乳幼児	5	月1回不定期開催				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
16	施設利用説明会 & 交流会	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	施設利用説明会と交流会を実施することで、日ごろの活動を知る機会や活動団体と活動者をつなぐ目的とする。	5:地域	1	年1回				
17	ボランティアスキルアップ講座 & 交流会	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	ボランティア活動のスキルアップ、活性化を図るため、また職員、ボランティア同士の交流の場としても実施します。さらにボランティアの担い手不足の解消のため、新たな担い手の確保もねらい実施します。	5:地域	1	年1回 ・ボランティアスキルアップ講座 ・ボランティア交流会				
18	行政書士・税理士による講座・ 個別相談会	令和4年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	主に地域住民に対し前向きに安心して生活するための備えとして介護にまつわるお金や遺言についての知識、情報を提供する。 また漠然とした不安をや悩みを解決することを目的とする。	1:高齢者	1.5	年1回				
19	子どもたちに「音楽を届ける」プ ロジェクト	令和7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	児童家庭支援センターかわわとCP共催で、学校以外の相談先の周知として実施。不登校児支援を狙い実施する	4:子ども・青 少年	5	年2回小学生の長期休み中実施				